

# Makuhari's Memory

## 素晴らしい出逢い、充実の9日間

研修担当者として、いつもアカデミーに職員を送り出すばかりでしたが、今回自ら受講者として参加し、楽しく充実した9日間を過ごさせていただきました。

アカデミーに到着し、自分がC班の座長を務めることを聞いた時は、一瞬時間が止まり、一気に不安と緊張が高まりましたが、初日に行われた座長会や懇親会にて、明るく前向きなクラスの皆さんとお話させていただくうちに、少しずつ不安が和らいでいきました。

知識、経験豊富な教授や有名な講師の方々による講義は本当に面白く、業務に参考になる話がたくさんありました。講義ごとに座席やグループが替えられており、より多くの方と交流できるよう配慮されているのも嬉しかったです。課題演習では、限られた時間の中で追い込まれましたが、最終的にはユニークで印象に残る発表ができ、大きな達成感を味わうとともに、C班メンバーの絆が深まりました。

アカデミーに行く前は、9日間も業務を離れることに不安もありましたが、職場を離れているからこそ、改めて自分の業務や役割を客観的に見つめ直す良い機会となりました。

た。そして、全国各地の皆さんと交流し、繋がりができたことは大きな財産となり、心強い味方ができました。業務が滞ることが気がかりでアカデミーへの参加を思いとどまっていたのですが、思い切って参加して本当に良かったと思うとともに、私と同じように迷っている人には、ぜひ参加をお勧めしたいと思います。

最後になりましたが、講師の皆様、栗原教授、川邊主査、共に学んだクラスの皆様、素晴らしい9日間を本当にありがとうございました。



### 福田 麻衣

岐阜県各務原市  
市長公室人事課人事研修係  
(受講研修科目)  
職員研修の企画と実践  
第31期第1組(平成29年度)

## 長いようで短かった充実の9日間

私は、平成30年1月18日から1月26日まで計9日間市町村アカデミーにおいて開催された「情報公開と個人情報保護①」に参加させていただきました。9日間、研修に専念することができる環境において集中的に担当業務について学ぶことは、日常生活の中ではなかなか経験することができるものではなく、この市町村アカデミーでしか体験することができない貴重な経験であったと考えます。

9日間の研修が非常に充実していたことは言うまでもなく、このスペースにすべてを記すことはできませんが、その中でも特筆すべき点が2点あると考えています。1つ目は、豪華な講師陣です。日頃の業務において問題が発生した際には、問題を解決するに当たり書籍を参考にすることがありますが、私が受講した研修では、日頃参考にしている書籍の著者から直接講義を受けることができる機会が複数回ありました。直接やりとりを行うことができるため、理解が深まり、非常に有意義な研修となりました。

2つ目は、全国に友人ができることです。研修期間中は亦楽寮において共同生活を行い、同じ釜の飯を食べ、同じ樽のビールを飲み、同じ瓶の酒を注ぎ・・・などなど研修を終えてみると、研修後においても連絡を取ったり、一緒に旅行

に行ったりするような友人ができます。ここで一番重要なポイントは、その友人が自分と同じ業務を担当していることです。なぜ同じ業務を担当しているということがポイントかというと、自分の担当業務において抱えている課題と同じような課題を抱えている可能性が高く、場合によっては解決策についてアドバイスしてもらうことができるからです。

上記以外にも今後の業務を円滑かつ適切に執行するために役に立つたくさんの貴重な経験をすることができたことについて、アカデミーの教授を始め関係者の方々、一緒に研修を受けた友人に心より御礼を申し上げます。



### 井上 聡士

福岡県久留米市  
総務部総務課  
(受講研修科目)  
情報公開と個人情報保護  
第31期第1組(平成29年度)

# Makuhari's Memory

## 研修で得たものが私の財産になりました!

初めての長期研修。初めて会う方と交流しながら学んでいくという学生時代以来の環境に、入寮1週間前から緊張していました。研修前、9日間はとても長いように思っていました。終わってみるとあっという間の9日間でした。

講義では、理論・考え方と実践の両面から教えていただきました。理論・考え方の面では、日本の現状を数値で見せていただいたり、どうしてうまくいかないのか、どうしたらうまくいくのかを実例を交えながら教えていただいたりと、考え方の根本から変わるきっかけとなりました。

実践の面では、ワークショップの進め方を実感しながら学ぶことができ、どの工程が一番大事なのかを身を持って知ることができました。

課題演習では、それぞれの市が抱える課題を出し合い、解決の方策を話し合いました。

班のメンバーは、同じ仕事をしている方ばかりではありませんでしたが、共通の課題が見つかり、他市でも同様に悩んでいることを知る良いきっかけとなりました。

また、食事の時間や授業の合間の時間で様々な地域の方

とお話する機会もあり、地域特性を知ることができました。

今回の研修を通じて、地域との関わり方について考える機会を得たことや各自治体の方との貴重な繋がりができたことが私の財産となりました。

最後になりましたが、講師の皆様、安部教授、栗原主査、研修を一緒に乗り越えた各自治体の皆様、そして快く送りだして下さった職場の皆様、本当にありがとうございました。



### 橋本 麻由

千葉県千葉市  
市民局市民自治推進部市民自治  
推進課公益活動班  
(受講研修科目)  
コミュニティづくりを核とした  
新しい地域政策  
第31期第1組(平成29年度)

## 有意義な時間をありがとう

受付をすますと同時に、「代表幹事をお願いします。」との一言から、私のアカデミーでの研修が始まりました。やるしかないか、と覚悟を決めつつ初日の懇親会へ臨みました。全国各地から集まった50名の参加者は明るく親しみやすい方が多く、これから始まる研修への不安を取り除いてもらったので、とても感謝しています。

さて、研修では、最近の障がい者福祉政策をはじめ、障害者差別解消法や権利に関すること、障がい児や発達障害に関すること、日本での障がい者の置かれた状況など、障がいを担当してまだ9か月の私にもとてもわかりやすく、とても短い時間を感じられました。また、講師の方々の障がい福祉に対する熱意も伝わり、帰ったらこの思いを仕事に生かさなければと強く思うことができる講義でした。

各班に分かれての課題演習では、A班は高齢化した障がい者をいかに円滑に介護サービスに移行するかをテーマにしました。高齢化はどの自治体も避けて通れない問題でもあり、気付くと10時まで話し合うこともあり。普

段、1つのテーマを深く掘り下げて話し合う時間はとても有意義で、研修後も生かせるいい意見だけでなく、いい刺激をたくさんもらうことができました。今後もこの繋がりは大事にしていきたいです。

最後に、アカデミーの職員の皆様、担当教授、副幹事はじめ、座長の方々、クラスの方々、そして快く送り出してくれた職場の皆様、ありがとうございました。



### 大里 透

秋田県鹿角市  
健康福祉部福祉課地域福祉班  
(受講研修科目)  
障がい者福祉対策をめぐる  
諸課題  
第31期第1組(平成29年度)